

バーコードリーダー一体型ハンディターミナル 連続使用時間比較

- 各社のハンディターミナルの連続使用時間を比較

- DHT-205

- レーザスキャン方式
- Bluetooth搭載
- 単3電池2本／リチウムイオンパック

- D社

- CCD方式
- Bluetooth搭載
- 単4電池2本／ニッケル水素パック

- N社

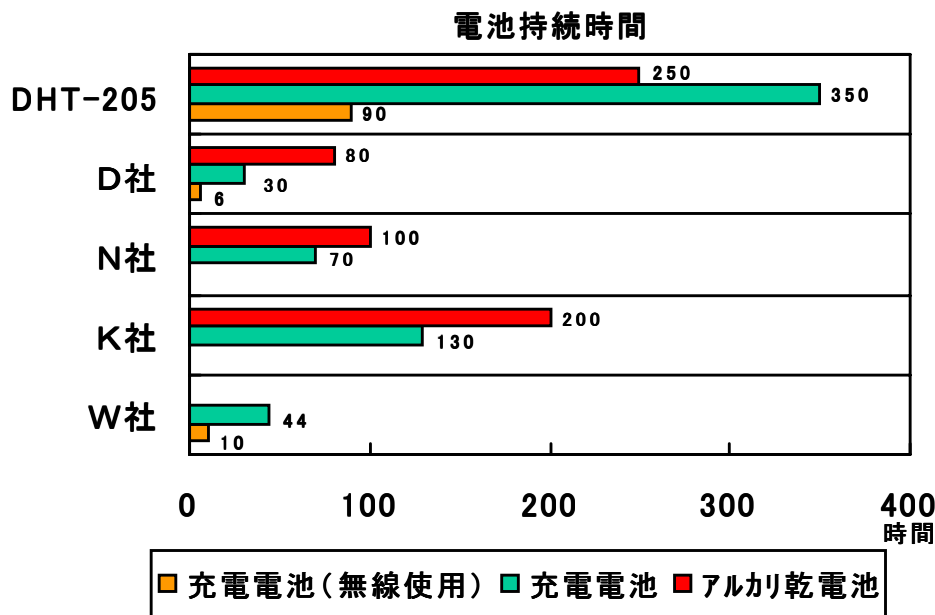
- レーザスキャン方式
- 単4電池2本／ニッケル水素パック

- K社

- レーザスキャン方式
- 単4電池3本／リチウムイオンパック

- W社

- レーザスキャン方式
- IEEE802.11b搭載
- リチウムイオンパック



- 測定条件

- 常温で10秒間に2回バーコードを読みとる
- 「無線使用時」以外はデータ通信なし

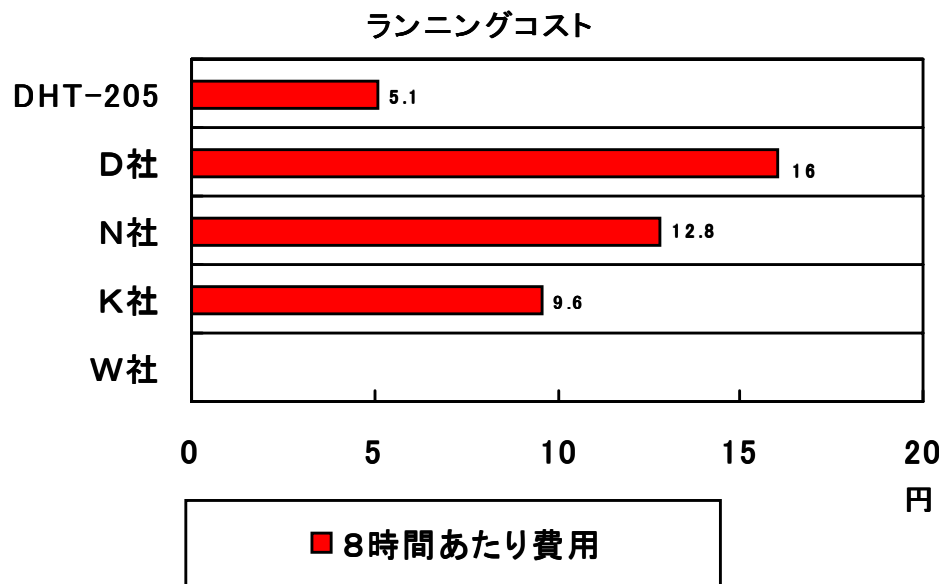
- 出典

- 2003年10月1日現在、各社カタログ値

バーコードリーダー一体型ハンディターミナル ランニングコスト比較(アルカリ乾電池)

- 各社のハンディターミナルのランニングコスト
アルカリ乾電池で1日(8時間)使用で比較

- DHT-205
 - 250時間
 - 単3電池2本
- D社
 - 80時間
 - 単4電池2本
- N社
 - 100時間
 - 単4電池2本
- K社
 - 200時間
 - 単4電池3本
- W社
 - 乾電池対応なし



- 測定条件
 - 常温で10秒間に2回バーコードを読みとる
 - 電池単価は単3、単4とも1本80円で計算
- 出典
 - 2003年10月1日現在、各社カタログ値